

『アジア・アフリカの言語と言語学』（略称 AALL）では、以下の要領で「言語資料」原稿を募集します。

1. 募集する「言語資料」は、著者が自身の調査で得た一次データ、具体的には文法スケッチ、語彙集、民話等のテキストとし、一次資料の提示それ自体を目的とするものとします。
2. 投稿者の資格は特に制限しません。
3. お寄せいただいた原稿は少なくとも2名の査読者が内容を判断し、採択を決定します。なお、本雑誌の趣旨に合わない原稿は査読を行う前の段階でお断りすることがあります。
4. 原稿は原則的に電子ファイルの形で、ご送付いただきます（原稿の採択決定後、必要に応じてハードコピーの送付を求めることがあります）。投稿をご希望の方には、まず書式を定めたテンプレートをお送りしますので、投稿希望者は編集部（下記）宛にご請求ください。ファイル形式は Microsoft Word、および pLaTeX2ε です（いずれの場合も、提供するテンプレート形式に準拠してください。このテンプレートによる判型は B5、ページ数は 40 ページ以内です。使用言語は、日本語、英語を原則とします）。投稿原稿の提出時には、Microsoft Word・pLaTeX2ε どちらの形式の場合も、PDF 形式で出力したものをあわせてご提出ください。英語で執筆された論文に関しては、提出前にかかわらず英文校正を済ませてください。
5. 原稿は、1 ページ目表紙に標題、執筆者名、所属（日本語原稿の場合には、日本語・英文の両文）を記載のこと。その他の箇所には、執筆者名および所属など筆者を特定できる情報を記載しないこととします。
6. 投稿原稿は、他の学術誌に過去掲載されていないもの、投稿時点で他誌に投稿中でないものに限りま
7. オープンアクセスの精神に鑑み、掲載論文（特集論文・言語資料）には CC（クリエイティブ・コモンズ）ライセンスを付与します。原則として、原稿の投稿をもって、表示 4.0 国際（CC BY 4.0）ライセンスの付与に同意したものとみなします。相応の理由があれば他の種類・バージョンのライセンスの付与も認めますので、投稿時にお申し出ください。
8. 原稿の締切は毎年 6 月 30 日とします。

9. 連絡先：

東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所

『アジア・アフリカの言語と言語学』編集部

E-mail: edit-aall[at]aa.tufs.ac.jp（[at]を@に変えて送信してください）

<https://www.aa.tufs.ac.jp/publications/periodicals/aall/>

メール不着などの事例がありますので、一週間以内にこちらからの返信がない場合は、お手数ですが再度ご連絡願います。